

(仮称)青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業

設計概要

令和4年3月

目次

1 整備方針

- ・敷地概要及び施設配置 P 1
- ・主な施設概要
 - メインアリーナ・サブアリーナ、屋根付き空間（ヨリドマ） P 2
 - キッズルーム、公園 P 3

2 計画図

- ・アリーナ平面図（1階、2階、3階） P 4～5
- ・アリーナ立面図 P 6

3 イメージパース

- ・東側外観 P 7
- ・鳥瞰図 P 8

1 整備方針

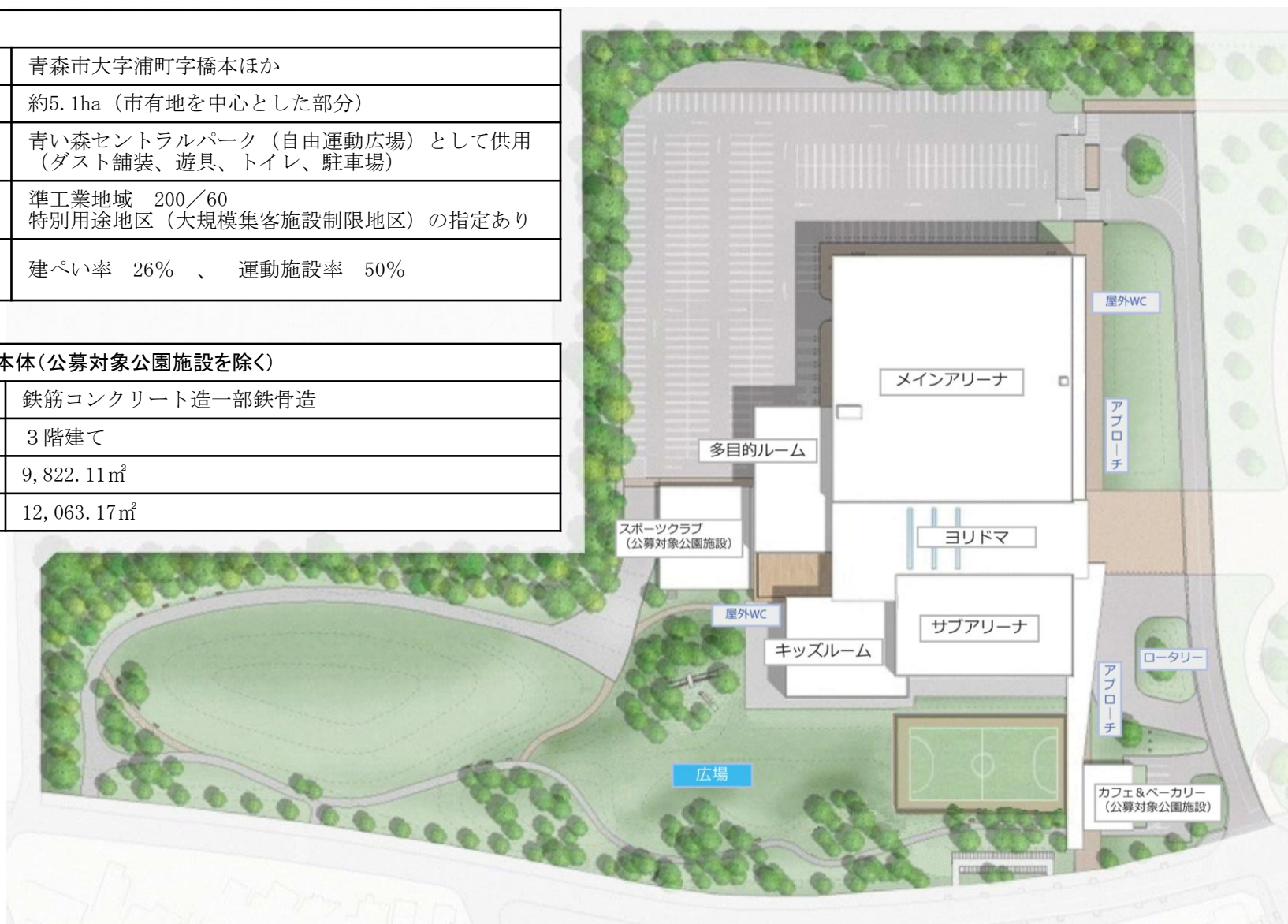
敷地概要及び施設配置

敷地概要	
所在地	青森市大字浦町字橋本ほか
敷地面積	約5.1ha（市有地を中心とした部分）
現況	青い森セントラルパーク（自由運動広場）として供用（ダスト舗装、遊具、トイレ、駐車場）
用途地域 容積率／建ぺい率	準工業地域 200／60 特別用途地区（大規模集客施設制限地区）の指定あり
青森市都市公園条例 に基づく制限	建ぺい率 26% 、 運動施設率 50%

建物概要：アリーナ本体(公募対象公園施設を除く)

構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
階数	3階建て
建築面積	9,822.11㎡
延べ面積	12,063.17㎡

【施設配置】



1 整備方針

主な施設概要

■メインアリーナ・サブアリーナ

- ・メインアリーナの競技フロア面積は約2,000㎡（40m×50m）とし、プロスポーツのBリーグ（B2）のホームアリーナとしての要件を満たすほか、Vリーグの公式試合や、2026年開催予定の国民スポーツ大会での卓球競技が開催できる仕様です。
- ・コンサート等のイベント時には観客席を5,000席確保するほか、メインアリーナ中央に大型ビジョンを設置し、多様な催事に対応できる施設です。
- ・サブアリーナの競技フロア面積は約920㎡（23m×40m）とし、大開口を南北に設け、広場との一体利用を想定した多機能な施設です。

【メインアリーナイメージ】



■屋根付き空間(ヨリドマ)

- ・メインアリーナとサブアリーナの上に屋根を架け、建屋で雨（雪）風を遮る屋根付き空間（愛称『ヨリドマ』）を整備します。
- ・メインアリーナ、『ヨリドマ』、サブアリーナ、屋外広場の4つの空間を連結して一体的に利用することにより、多様なイベント等におけるにぎわいを創出します。

【『ヨリドマ』イメージ】



【一体利用のイメージ】



1 整備方針

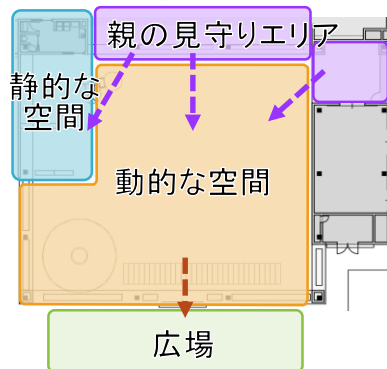
■キッズルーム

- ・ 天気に左右されず子どもが遊べる環境として、子どもの自発性を促し、親子が過ごしやすく、運動を通じて社会性と身体動作が身につく遊び場です。
- ・ 面積は県内最大級の約780㎡とし、子どもたちがのびのび遊べる広さです。
- ・ 主に乳児や幼児が玩具で遊んだり、読書をする「静的な空間」と、ネット遊具、雲梯、滑り台等の大型遊具を常設する「動的な空間」にエリア分けすることで、年代に応じて安全に利用できる施設です。

【大型遊具イメージ】



【平面ゾーニング】



【内観イメージ】



■公園









- ・ 東西に連続した広場を整備し、スポーツ利用だけでなく、気軽にレクリエーションが楽しめるほか、イベント時にはアリーナやヨリドマと広場が連続した利用ができるなど、多様な活用ができます。
- ・ キッズルーム南側の広場は、滑り台などの遊戯施設を設置し、子どもが自然の中で自由に体を動かすことができる広場です。また、キッズルームから通り抜けができるため、イベント時等は一体的な遊び場として活用できます。
- ・ アリーナと隣接してスポーツクラブ（公募対象公園施設）を配置することで、相互利用とスムーズな移動ができます。
- ・ 気軽に訪れることができる公園入口付近のカフェ&ベーカリー（公募対象公園施設）は、食事をしながら広場を臨むことができます。

【南側外観(カフェ&ベーカリー)イメージ】

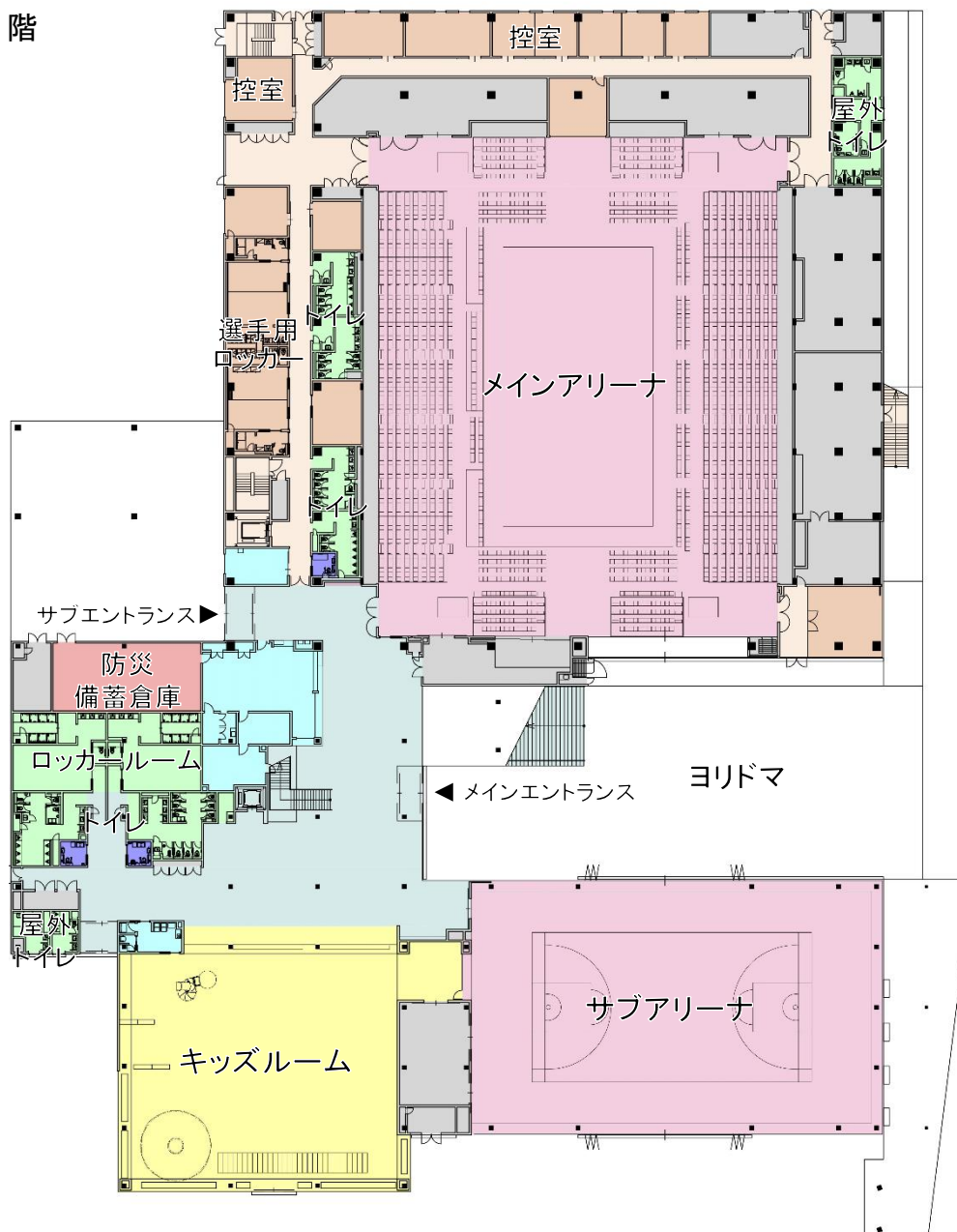


アリーナ平面図

エリア凡例

	メインアリーナ、サブアリーナ、多目的ルーム
	キッズルーム
	防災備蓄倉庫
	控室等
	ロッカールーム、トイレ
	バリアフリートイレ
	管理・共用エリア
	器具庫・倉庫・機械室等

■ 1階

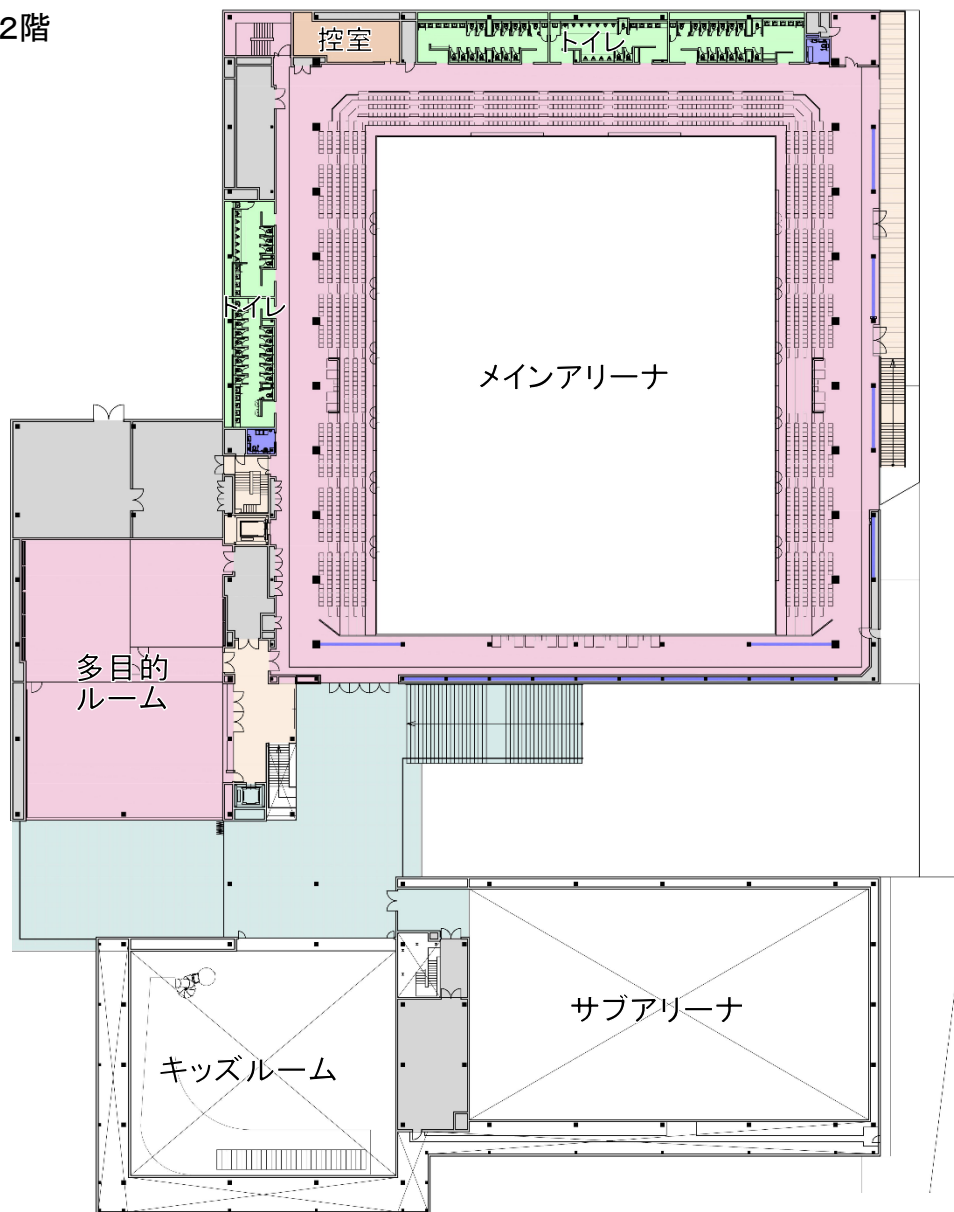


アリーナ平面図

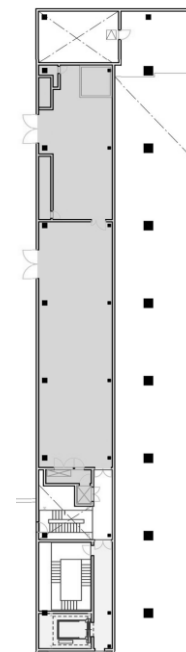
エリア凡例

- メインアリーナ、サブアリーナ、多目的ルーム
- キッズルーム
- 防災備蓄倉庫
- 控室等
- ロッカールーム、トイレ
- バリアフリートイレ
- 管理・共用エリア
- 器具庫・倉庫・機械室等

■ 2階



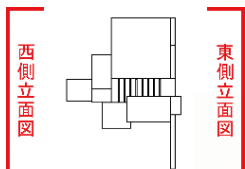
■ 3階



2 計画図

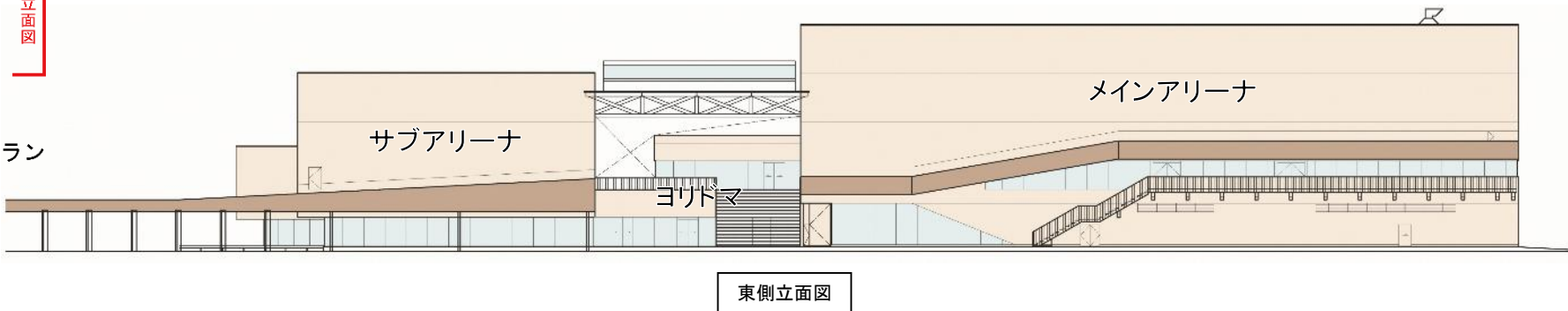
アリーナ立面図

○建物の高さは鉄道側から住宅側に向かって低くすることで、周辺と調和した圧迫感を感じさせない施設とします。

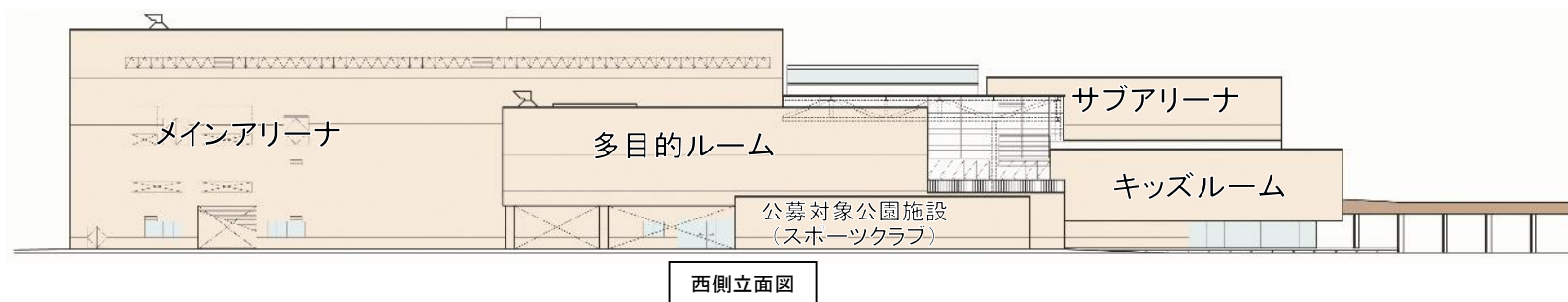


キープラン

住宅側

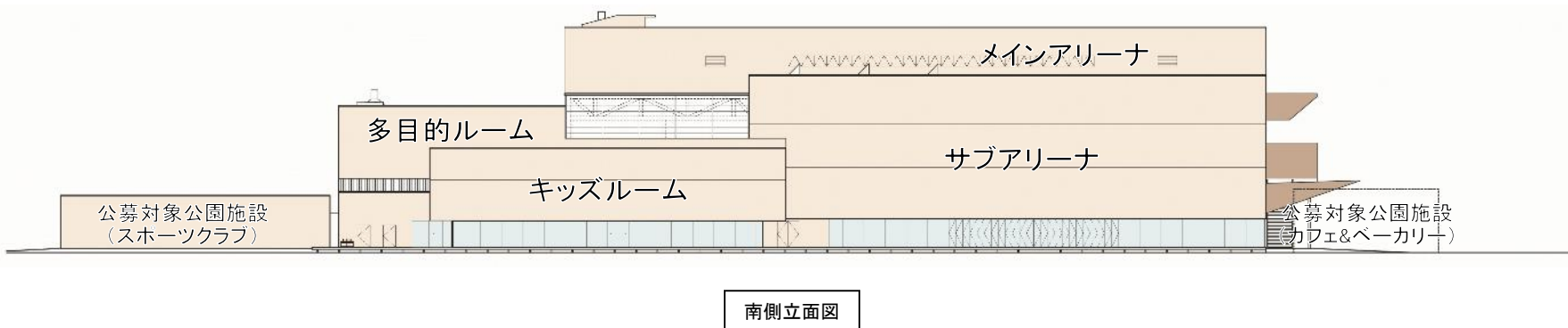


鉄道側



鉄道側

住宅側



【東側外観】



【鳥瞰図】

